

## クロスボーダーM&A と投資銀行

井上光太郎（慶應義塾大学ビジネススクール）

### 要旨

日本国内の業界内再編の進行、リーマンショック後の景気後退、一方でアジア経済の好調という環境下で、クロスボーダーM&Aによるグローバルな業界再編が加速している。本報告ではクロスボーダーM&Aの動向を紹介した上で、その投資銀行業務に与える影響を考察する。

### 略歴

1989年東京大学卒、1997年マサチューセッツ工科大学経営大学院修了(MBA)、2003年筑波大学大学院修了、博士(経営学)。大手邦銀勤務、KPMGのM&A部門ディレクター、名古屋市立大学大学院経済学研究科助教授を経て2007年より現職。主著に『M&Aと株価』(東洋経済新報社、第1回M&Aフォーラム賞受賞)、論文に“Corporate restructuring in Japan: Who monitors the monitor?” Journal of Banking and Finance など。